



学校だより

2025年2月3日
藤沢市立善行中学校
校長 高森 保明

梅が香に のつと日の出る 山路哉 松尾芭蕉

立春を迎え、季節は着実に春に近づいて来ました。冬休みが明けて一ヶ月、穏やかに学校生活が再開し、今月中旬にはいよいよ南棟校舎の新しいトイレが使えるようになります。現在3年生は私立推薦入試とネットによる公立出願を終え、受験勉強もラストスパートです。総合の時間には、2年生が年末に引き続き横浜校外学習、1年生は新たに「お金と人生の授業」に取り組みました。生徒一人ひとりが自分の現在や将来の生き方を考える「キャリア教育」は、このようにして日々実践されています。

また、今月は行事や地域で生徒たちの活躍が目立ちました。のびゆく子ら作品展では6組の生徒たちが美術の作品を展示、2年百人一首大会では文芸部の生徒が札を読み、湘南吹奏楽のつどいでは滝の沢中と大清水中と善行中が合同となり、80名近くの迫力ある演奏を聞かせてくれました。また、郷土づくり子ども実行委員の1年生が、善行地区の方々のために「善行イイとこミッケ」という行事を企画してくれました。生徒たちの「やってみよう！」という姿勢を頼もしく感じるとともに、多くの人たちの支えがあってのことと、改めて感謝いたします。

○「ストレスと上手に付き合おう」 ～支援講演会より～

1月に本校スクールカウンセラーの中村優希先生による講演会を学年ごとに実施しました。常に生活の中にあるストレスに振り回されるのではなく、ストレスを上手にコントロールする方法を学びました。価値観の違いを意識することで自身の「思い込み」を避けること、自分の力ではカバーしきれない時、周囲に助けを求めること、「私」を主語にした伝え方等、子どもを見守る大人としても大変参考になるお話でした。カナダの科学者ハンス・セリエの「(適度な)ストレスは人生のスパイス」という言葉も印象的でした。

○ベストスピーカー ～1年総合 防災学年発表～

1月11日に1年生の各クラスから選出された6名の生徒たちが、学年総合で発表を行いました。代表生徒に限らず、1年生の生徒たち一人ひとりが、課題意識を持ち自分でテーマを見つけて調べ、周りに伝わるように表現を工夫しながら真剣に取り組んだおかげで、家族、学校、地域の防災に対する意識を高めてくれました。夏休みからお子さんの防災学習にご協力いただいた保護者の皆さま、当日の発表会にも足を運んでくださった地域の植木様、星様、井上様、「ふじさわ防災ナビジュニア」発行者の七理様、市防災政策課のみなさん、ご指導をありがとうございました。

2月行事予定	
4(火)	新入生保護者説明会 14:00
5(水)	委員会 コミスク会議 (10:00)
6(木)	みんななかま展 (~9日) ⑥2年思春期保健教育
7(金)	全校評議会
10(月)	私立高校入試
14(金)	公立高校入試 (~18日) 6組お別れ遠足
15(土)	PTA 運営委員会 (10:00)
17(月)	2年保護者進路・修学旅行説明会 (14:05)
20(木)	1, 2年学年末試験 (~21日) 3年スポーツレク (秩父宮)
25(火)	①②2年認知症講座 3年江の島遠足
27(水)	3年卒業遠足よみうりランド
28(水)	公立高校合格発表

3月行事予定	
3(月)	③④3年生を送る会
7(金)	⑤⑥小6会 (小中交流)
10(月)	②③卒業式予行
12(水)	第48回卒業証書授与式
17(月)	1年球技大会
18(火)	2年球技大会・お楽しみ会
25(火)	②離退任式③修了式

進路予定は、進路通信等で詳細をご確認ください